教科目名　工学演習Ⅰ　(Exercises in Engineering Ⅰ)

学科名・学年　：機械工学科　３年

単位数など　：必履修　１単位　（前期１コマ，学習保証時間 22.5 時間）

担当教員　：加藤勝敏

授業の概要

１年，２年次で学習した数学の演習をする．はじめに簡単な復習をし，その後，指名された者は前に出て解答し，他学生に説明をし，その後質問を受ける．

達成目標と評価方法　　**大分高専目標(B1)，JABEE 目標(c)**

(1) 数学の基本的な計算ができるようにする．（定期試験と演習）
(2) もって発展的問題を解けるようにし，他科目における数学的取扱いに困らないようにする．（定期試験と演習）
(3) 就職，進学の受験に対応できる．（定期試験と演習）

回	授業項目	内容	理解度の自己点検
1 2 3 4 5 6 7	１章　数と式 1.1　整式の計算 1.2　数 ２章　２次の関数･方程式･不等式 2.1　２次関数	１章 数と式の練習問題を解く． ２章 方程式と不等式の練習問題を解く．	【理解の度合い】
8	前期中間試験		【試験の点数】　　点
9 10 11 12 13 14	前期中間試験の解答と解説 2.1　２次関数 2.2　２次方程式 2.3　２次関数のグラフと不等式	自身の理解力を分析し，わからなかった部分を理解する	【理解の度合い】
15	前期期末試験		【試験の点数】　　点
	前期期末試験の解答と解説		

履修上の注意	１，２年次学習した項目を復習し，基本的な公式は暗記すること． 前に習っていることだから自習ができるので，できるだけ予習をしておくこと． 計算用紙を使い手計算をする習慣をつけること．	【総合達成度】
教科書	田代嘉宏，「新編　高専の数学１　問題集」，森北出版．	
参考図書	斎藤　斉，高遠節夫，ほか４名，「新訂　基礎数学　問題集」，大日本図書．	
関連科目	基礎数学Ⅰ，基礎数学Ⅱ．	
評価方法	達成目標（1）～（3）について 総合評価＝0.8×(2 回の定期試験の平均)＋0.2×(演習点)で評価する． 総合評価が 60 点以上を合格とする．	【総合評価】　　点